

ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>

3

March
2010(平成22)年
Vol.195

2009年度「都市ビル環境の日」
第15回
子ども絵画コンクール 最優秀作品



『ちきゅうをまもろう』 足原小学校1年 重岡 萌花さんの作品

編集・発行 / 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

ビルクリーニング技能士受検 「実技直前講習会」開催



(社)福岡県ビルメンテナンス協会
教育研修委員長 松延 洋一

会員各位には日頃より協会の教育研修事業に多大なるご支援を賜っており、改めて感謝申し上げます。ビルクリーニング技能士受検のための「実技直前講習会」において、受検者の奮闘ぶりに対し、それに応えるべく講師・指導員の方々の努力に更なる感謝を申し上げます。

さて、本年度の受講者は28名で例年の半数でしたが、講師・指導員の方々は講習会が単なる資格取得活動ではなく、技能士としてふさわしい気質を体得させたいという教育現場としての意義を掲げて活動しているため、気合いのこもった講習内容に受講者(生)はそれ以上ととれる頑張りを行いました。ロビーで夜遅くまで練習をしていた人は、モップの基本動作の指導を受けた受講者がロビーで練習している姿を見て、所属企業の異なる受講生同士が仲間としてお互いを援護し、一

緒になって練習を始めていました。また、そこにはイメージトレーニングをする人や、コードさばきをする人まで現れました。

このように、各人努力を重ねて受検に臨むわけですが、全員が合格というわけにはいきません。あとちょっとで合格できたという受検者も数多く出ると思います。合格された従事者はもちろんのことですが、運悪く不合格となった従事者への十分な評価を与えていただきたいと思います。

ちなみに、私も通信教育を受けていて、やっと3回目で晴れて技能士の資格をいただきましたので、受検生の気持ちが一番わかと自負いたしています。

最後になりましたが、受検生の健闘と会員企業の更なる発展を祈念して、ビルクリーニング技能士「実技直前講習会」の報告といたします。



公益法人 への道 『Q & A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠(会長)

なにを注ぐか“公益の器”

22年度始めに向かって地方協会では、公益か一般社団移行かという選択論議が本格的に繰り広げられているようです。私なりに一つの結論を言うなら「公益であろうが一般であろうが将来を見据えて、いまを必死に取り組まなければ社団の永続は図れない」という乱暴な見解です。

九州新幹線の全線開通も間近になり、福岡の極集中はますます加速し、博多の盛況もひとり勝ちになると他県の人々は羨ましがります。しかし私の友人の経済ジャーナリストは、九州新幹線全線開通は「福岡繁栄の終わりの始まり」であると評します。福岡市自体は、まだあと5年くらいは人口増加基盤にあるのでその脅威を感じることがありませんが、九州全体は既に5年くらい前から急激な人口減少に入っています。県庁所在地都市といえども、その中心商店街の衰亡ぶりはかつての繁栄の面影すらもうかがえません。私たちの業界も企業も、そして協会団体もその中にいるのです。日本全体から見ても、福岡(博多)は歴史的にも地政学的にも幸運の街であったと思います。その幸運の源泉である富は少なからず九州全体から与えられたものだとして認識しています。新幹線全線開通は一時的にはまた福岡の活況を呼び戻すかもしれませんが、10年スパンで視るときその幸運がいつまで永続するかは疑問です。福岡に幸運を与えてくれた九州は、残念ながら縮んでいくでしょう。その幸運の配達元が衰えていくのに、どうして受取人の美食・大食漢の胃袋を満足させ続けることが可能でしょうか。九州が疲弊すれば必ず福岡も衰退します。福岡の政治も経済も行政も、そして市民も九州の中で生きることを自覚しなければならぬ時代に入ったと愚考しています。そのことは新業も例外ではありません。そのような想念のなか、

私たち福岡県社団協会は来たるべき時代の与えられるべき役割に喝目して、“公益の器”を創り続けています。

Q & A その36: 私からビルクリーニング指導講師のたすきを引き継いだ若手講師「公益問題って考えれば考えるほど分からなくなります。会長は何を物差しにして公益問題を考えているんですか?」

座長視座: まず私は公益化判断を“問題”と捉えていません。あえて言うなら、組織が生き残っていくための“命題”と認識しています。理屈っぽく聞こえるなら「他人の悩みではなく、自分自身の生き死に関わること」と思ってやっていると言い直します。その命題をどのような目線や立場で考えるかということ、一つの想定をもってよく自己問答しています。(ちょっと恥ずかしいですが白状します)私の場合、それは財政破綻した北海道夕張市民になりきって考えることです。国民や道民は倒産地域の自分たちをどう見ているだろうか? もっと早くにやるべきことはなかったか、これからやるべきことは何か? / 意味の無い自己満足に陥ってないか、自己憐憫に耽ってプロ意識を失ってないか? / 古き良き石炭時代はよかった。時代が悪い! 慢性的メロン依存症! 地域経済環境変化への覚悟はあったか? / 「黄色いハンカチ」の舞台という郷土愛はどこへいった? 等々。夕張の再生を構想していて感じたことは、一に夕張で起こったことは全国のどこでも起きうること。二に夕張の問題は地域内で奮闘していても解決しない。むしろ夕張が他の地域のために何ができるかと立ち上がったときに活路が見出せるということでした。ちょっと飛躍した回答だったかもしれませんが、地方ビルメンテナンス協会の立ち位置と行く末を夕張の空の下で夢想したことは確かです。

第351回理事会報告

日時 平成22年2月15日(月) 15:00～17:30
場所 県協会会議室
出席者 金子、古賀、松岡、西田、倉重、松延、
山川、渡辺、後藤、藤、西村、野形各理事
末吉相談役 高倉、草場両監事
事務局)宮崎事務局長、三浦職員

・審議事項

1.平成22年度事業計画(案)承認について(西田)

教育研修委員会案は「2.病院清掃従事者研修会及び学校ガラス清掃作業安全講習会の実施」「12.設備部会の立ち上げ」「13.警備部会の立ち上げ」を削除し、2.の「学校ガラス清掃作業安全講習会の実施」は労働福祉委員会へ移管する。

承認

2.平成22年度予算(案)承認について(西田)

編成方針として各委員会からの申請額より10%削減し、21年度実行予算並みに圧縮したが、隔年開催のビルクリーニング競技大会の開催等経費増があり、収支としては4,400千円の赤字予算となった。

承認

3.平成22年度各種表彰被表彰候補者推薦について(西田)

- ・厚生労働大臣表彰 青木博志氏 理事歴 18年
- ・知事感謝状 渡辺敏也氏 理事歴 5年
- ・会長表彰 中村 聡氏 [東洋ビル管理㈱]
(省エネルギーセンター会長賞受賞)

以上3氏を理事会として推薦することにした。

承認

4.謝金単価変更の件(松延)

教育研修委員会より各種研修会・講習会・知事登録相談室等の謝金支払基準について、経費節減のため、平成22年4月より10%削減を実施する旨の申出が行われた。

承認

5.第11回福岡県及び第11回九州地区ビルクリーニング技能競技大会について(松岡)

第11回福岡県ビルクリーニング技能競技大会(6月12日開催、於ももちパレス)

スタッフ名簿(案)、プログラム及び会場レイアウト(案)を説明、また協賛については当協会賛助会にお願いし、福岡県には九州地区大会での協賛をお願いすることにした。

第11回九州地区ビルクリーニング技能競技大会(10月22日開催 於博多スターレーン)

実行委員会組織図(案)、委員会業務内容(案)、役員名簿(案)、予算(案)について説明を行った。

承認

6.福岡市立特別支援学校「博多高等学園」卒業式への出欠について(宮崎)

三役間でスケジュールを調整し、出席することにした。

承認

7.九州地区推薦理事及び運営委員候補者を推薦する為の選考規程について(松岡)

九州地区本部総務委員会にて福岡県協会としての見解を提起するにした。

承認

8.第1回実態調査について(西村)

本日提示の「実態調査表(案)」を理事各自で持ち帰り検証し、次回理事会にて審議を行う。

承認

・報告事項

1.全国各県協会長会議報告(金子)

開催日時 1月14日(木)

内 容

定款改正に伴うJASMIN 会員名簿システム改修について
建築物衛生法従事者研修・厚生労働大臣登録機関の事務手続きについて
ビルメンテナンス情報年鑑 - 2010の発刊について
(実態調査報告書の発展版)

2.調査広報委員会報告(藤)

開催日時 1月20日(水)

開催場所 県協会会議室

出席者 8名

議 題

1)平成22年度事業計画案について

2)平成22年度経費予算案について

3)実態調査について

3.教育研修委員会報告(松延)

開催日 1月21日(木)

開催場所 県協会会議室

出席者 10名

議 題

1)平成22年度事業計画案及び予算案について

2)平成21年度事業報告について

3)ビルクリーニング競技大会について

4) 知事登録申請書書式のホームページ掲載時期について

4. ビルクリーニング技能検定実技直前講習(松延)

開催日 1月26日(火)~29日(金)

開催場所 ももちパレス

参加者 28名

5. 防除作業従事者研修会講習会報告(松延)

開催日 2月4日(木)

開催場所 北九州パレス

参加者 27名

6. 労働福祉委員会報告(渡辺)

開催日 1月22日(金)

開催場所 県協会会議室

出席者 10名

議 題

1) 平成22年度事業計画案及び予算案について

2) 平成21年度事業報告について

3) 安全パトロールについて(本年度より学校ガラスを開始)

4) 平成22年度セミナー開催について

7. 第3四半期会計監査報告(高倉)

2月2日に監査を実施し、会計処理については問題はなし。尚、21年度決算で消費税課税対象収入が限度額を超えた場合、消費税納税事業者として申告の必要がある。

8. 都市ビル環境の日部会報告(倉重)

開催日 2月4日(木)

開催場所 県協会会議室

出席者 19名

議 題

1) 開催日時等について(10月4日開催)

2) 開催場所について

3) シンポジウムテーマについて

4) 全協子ども絵画コンクールについて

5) 経費予算について

9. 総務委員会報告(西田)

開催日 2月4日(木)

開催場所 県協会会議室

出席者 19名

議 題

1) 平成22年度事業計画案について

2) 平成22年度経費予算案について

3) 平成22年度通常社員総会について

4) 全協JASMIN会員名簿システム改修について

5) 退会届について

6) 被表彰者推薦の件

7) 平成22年度建築物衛生事業優良従事者表彰の案内時期について

8) 全協より通知の「WTO適用基準見直し」について

10. 広島ビルメンテナンス協会来訪の件(金子)

来訪日時 2月5日(金)

場 所 県協会会議室

先 方 広島BM協会 杉川副会長他4名

当 方 金子会長他2名

来訪目的 広島BM協会が申請準備のために、当協会の公益認定申請の経緯、状況について聴取のため来訪

次回理事会は4月に開催(3月は休会)

会員に関する各種変更のお知らせ



会社名

トモシゲビルサービス(株)

変更事項 代表者

変更日 平成22年1月

【旧】代表取締役 朝重 直光

【新】代表取締役社長 吉松 和彦

今月のマドンナ

(株)美光

岩村 裕美子さん



勤務年数 / 2年

血液型 / B型

星座 / みずがめ座

趣味 / カラオケ

お勧めのお店は /

大名の「ごもん」。明太子入り山芋鉄板が大好きです。

ストレス解消法は /

食べる、遊ぶ、声を出す!

会員の皆様へ

「ビルメンFUKUOKA」に関する皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。どのようなことでも構いませんので、気軽に事務局までお寄せください。お待ちしております。

お忘れなく

毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。

ご連絡

毎週金曜日の知事登録業務相談窓口は、3月は開設しません。